

公定歩合の引下げについて

平成3年7月1日
午後 0時 15分
日 本 銀 行

日本銀行は、本日、公定歩合を0.5% (6.0→5.5%) 引下げることと決定し、直ちに実施することとした。

同時に、預貯金等の金利の最高限度変更につき大蔵大臣の発議を受け、金利調整審議会に諮問した。

最近における国内景気、マネーサプライ等経済動向の変化に照らしてみると、物価を巡る情勢は幾分好転してきている。この間、市場金利はピークに比べ低下をみている。今回の措置は、以上のような状況に鑑み、今後とも物価の安定を基軸に据え、内需中心の成長を息長く持続させる趣旨から実施することとしたものである。

もとより、日本銀行としては、景気の水準がなお高い状況下、物価情勢については引続き注意が怠れないと考えており、今後の金融政策運営に当たっても、これまで同様、物価安定を基軸に据えた慎重なスタンスを堅持していく所存である。

以 上

日本銀行基準割引歩合および基準貸付利子歩合の変更

(平成3年7月1日実施)

- | | |
|---|------------------|
| 1. 商業手形割引歩合ならびに国債、
特に指定する債券または商業手形
に準ずる手形を担保とする貸付利
子歩合 | 年5.5 % (0.5%引下げ) |
| 2. その他のものを担保とする貸付利
子歩合 | 年5.75% (0.5%引下げ) |